

V-2 他省庁による観光関連政策

各省庁においても観光・集客交流関連施策を実施
環境省は、「日本の自然を活かした地域活性化推進事業」
(右記*6事業で構成 約13億円)を創設

(1) 農林水産省の取り組み

●農山漁村活性化プロジェクト支援交付金

農山漁村活性化法に基づき市町村等が作成した定住・交流促進のための活性化計画の実現に必要な施設整備を中心とした総合的取り組みを支援することを目的とするものである。支援の内容は、「農山漁村活性化のための施設整備への支援」(生産基盤及び施設の整備、定住環境の整備、地域間交流の促進)と、災害時の避難所として活用される地域間交流拠点施設等の補強、機能強化を支援する「活性化施設等の防災・減災対策への支援」で構成される。

●地産地消の推進

農林水産省では、農林漁業者と多様な事業者が連携して行う地産地消等の取り組みに必要な施設整備や、新商品開発・販路開拓等の取り組みを支援することを目的として、「6次産業化ネットワーク活動交付金」と「6次産業化支援事業」の二つを設定した。

「6次産業化ネットワーク活動交付金」は、人材の育成・派遣により支援体制を整備、農林漁業者と多様な業種の事業者が参画する6次産業化ネットワークの構築、共同新商品開発・販路開拓の取り組み等について支援する「6次産業化ネットワーク活動推進交付金」と6次産業化ネットワークを構築して取り組むプロジェクトのなかで必要となる大規模な加工施設・機械等の整備に対して支援する「6次産業化ネットワーク活動整備交付金」に大きく分かれる。

一方、「6次産業化支援事業」は、①地域段階支援(計画づくりや新商品開発・販路開拓等)と②全国段階支援(6次産業化の専門人材の育成、専門家個別相談、商談会・フェアの開催等への支援)の二段階からなる「6次産業化推進支援事業」と、農林漁業者等が、当該事業計画を推進するために必要な農林水産物の加工・販売のための機械・施設、広域で取り組む6次産業化ネットワークによる取り組みに必要となる大規模な加工施設等の整備を支援する「6次産業化整備支援事業」から構成される。

●都市農村共生・対流総合対策交付金

農山漁村の持つ豊かな自然や「食」を観光、教育、健康等に活用する、集落連合体による地域の手づくり活動を支援することを目的とするものである。同事業は「集落連携推進対策・人材活用対策・施設等整備対策」と「広域ネットワーク推進対策」等から構成される。13年度は、「集落連携推進対策・人材活用対策・施設等整備対策」で306件、「広域ネットワーク推進対策」は10件が採択された。

(2) 環境省の取り組み

●国立公園等魅力向上プロジェクト推進調査事業*

国立公園の魅力向上のため、外国人利用者受け入れ環境の課題および改善策の検討、公園利用の推進や統一感のある情報提供手法等に係るモデル事業の実施を通じた国立公園サービス向上ガイドラインの策定を行う。また、我が国の国立公園の魅力や利用についての情報をとりまとめて海外に向けた発信を行う。

●国立公園協働型管理運営体制強化事業*

多様な主体と協働した管理運営による地域に即した魅力ある国立公園の創設を目指すため、協働型管理運営体制の構築を推進する。併せて、当該取り組みの情報を海外に向けて発信することにより、我が国の国立公園の国際的価値を高める。

●ジオパークと連携した地形・地質の保全・活用推進事業*

ジオパークと国立公園の施策の連携を図るため、ジオパーク認定地域において、学術的価値の高い地形・地質を抽出調査し、その魅力を観光、環境教育、防災教育に活用するための計画を策定する。

●エコツーリズムを通じた地域の魅力向上事業*

国立公園等において、自然観光資源を活用した観光地域づくりを推進するため、魅力あるプログラムの開発、ガイド等の人材育成などの地域のエコツーリズムの活動を支援する。

●自然環境資源の持続的活用推進事業*

山岳環境保全等の環境整備や質の高い自然環境資源の保全管理、利用者サービスの向上を図る取り組みを実施する。

●国立公園魅力向上施設重点整備事業*

世界遺産や世界ジオパークの候補地等、国立公園の一定のまとまりのある地域において、ビューポイント施設や自然解説施設などの国立公園の魅力をより一層引き出すための施設を、外国人利用者をはじめとした利用者サービス向上に配慮して統一的に整備する。

●グリーン復興プロジェクト

環境省は13年5月に、「三陸復興国立公園」の創設を告示した。同年3月の中央環境審議会の答申を受けたもので、青森県沿岸から岩手県沿岸を指定している。こうしたなか、同公園の創設を始めとしたさまざまな取り組み「三陸復興国立公園を核としたグリーン復興プロジェクト」が展開されている。森・里・川・海のつながりにより育まれてきた自然環境と地域のくらしを後世に伝え、自然の恵みと脅威を学びつつ、それらを活用しながらの復興を目指している。

当プロジェクトは、①復興の地域づくり「三陸復興国立公園の創設」、②学び楽しむ拠点づくり「里山・里海フィールドミュージアムと施設整備」、③地域産業とともに歩む「復興エコツーリズム」、④結び、出会う「みちのく潮風トレイル」、⑤自然の回復力を助ける「森・里・川・海のつながりの再生」、⑥

経験を引き継ぐ「持続可能な社会を担う人づくり」、⑦変化を追い続ける「自然環境モニタリングの実施」の7プロジェクトから構成される。「みちのく潮風トレイル」は青森県八戸市から福島県相馬市まで設定されており、13年11月には「みちのく潮風トレイル」の一部（八戸市～久慈市間）が開通した。

(3) 経済産業省・中小企業庁の取り組み

●クール・ジャパン戦略推進事業

日本の製品やサービス等に、日本の新旧のライフスタイル・価値観や、日本の新たな産業構造を背景とした「クール・ジャパン」の要素を取り入れることで、グローバル市場のなかで日本の産業の付加価値を高め、競争力を強化することを目的に、クール・ジャパンを担う企業・クリエイター等が海外市場への展開を支援するものである。具体的には、ターゲット国と分野を決め、「①中小企業が参加するプラットフォームの形成、②販路開拓・ビジネスモデルの検証、③翌年度以降の継続的な事業展開」という民間企業の一貫した取り組みを補助事業として支援し、クール・ジャパンを競争力の源泉とする新たな成長産業群を創出するもので、13年度は、13件の取り組みが採択されている。

●地域産業資源活用事業計画の認定

「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律（中小企業地域資源活用促進法）」の規定に基づき、経済産業局長が「地域産業資源活用事業計画」を認定するもので、認定を受けると、①新事業活動促進支援補助金（地域資源活用売れる商品づくり支援事業）、②日本政策金融公庫による低利融資、③中小企業信用保険法の特例等の支援措置等を受けることができる。

地域経済の活性化および地域中小企業の振興のため、地域資源を活用した新商品・新役務の開発や販路開拓に意欲的に取り組む中小企業を支援しており、13年度は、全国で42件の計画が認定された。

(4) 厚生労働省の取り組み

●実践型地域雇用創造事業

地方公共団体の産業振興施策や各府省の地域再生関連施策等との連携のもとに、市町村が設置した当該地域の経済団体等の関係者から構成される地域雇用創造協議会が提案した雇用対策に係る事業構想のなかから、コンテスト方式により「雇用創造効果が高いと認められるもの」や「波及的に地域の雇用機会を増大させる効果が高く地域の産業および経済の活性化等に資すると認められるもの」を選抜。同協議会に対しその事業の実施を委託するものである。

13年度は、1次採択で19地域（4地域は追加決定）、第2次採択で7地域の合計26地域を決定した（表V-2-1）。

(5) 文化庁の取り組み

●文化遺産を活かした地域活性化事業

我が国の「たから」である地域の多様で豊かな文化遺産を活用した、伝統行事・伝統芸能の公開、後継者養成、古典に親しむ活動や、子どもたちが親と共に地域の伝統文化に触れ

る体験事業など、特色ある総合的な取り組みを支援することで、文化振興とともに地域活性化を推進することを目的とするものである。11年度より開始し、13年度に「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」から本事業名へと改称された。都道府県・市区町村が策定する、地域の文化遺産を活用した地域活性化を推進する特色ある総合的な取り組みに関する計画に基づいて実施する事業について、文化庁が補助金を交付する。補助対象事業は「地域の文化遺産次世代継承事業」と「伝統文化親子体験教室事業」の2事業から構成され、13年度は全国で562事業が採択された（市区町村525件、県36件、広域連合1件）。（後藤健太郎）

表V-2-1 実践型地域雇用創造事業採択地域と事業内容

地域名	事業タイトル
青森県 十和田市	「届け!奥入瀬の魅力!」～「食の地域資源」活用とブランド化による雇用創出プロジェクト～
宮城県 気仙沼市	気仙沼 振興・新産業創生プロジェクト
山形県 尾花沢市	～負けるな豪雪地!雪を攻略して雇用拡大を目指せ!～
山形県 村山市	地域力「活性・創出・育成」プラン～伝統技術や食文化と新産業が融和した雇用創出～
山形県 酒田市	「企業誘致と地域資源を活用した起業、事業拡大による雇用創出プラン」～若者が定着し心豊かに暮らし続けられるまちを目指す～
山形県 庄内町	～地域資源の見直し・再発見“3R(Relay・Reborn・Restart)しようない”による新産業の創出と雇用創造プラン～
山形県 長井市	しあわせをみんなで作るまち“ながい”生き生き雇用創出プラン～キラリと光る地方の小都市を目指して～
栃木県 那須烏山市	那須烏山市の豊かな自然の恵みから産業と雇用を創出し、地域を再生するプロジェクト
富山県 立山町	「立山」の魅力発信～にぎわいと雇用の創出プロジェクト～
島根県 海士町	資源力×地域力で島の未来を切り拓く!～「永世の島を目指して」海士流雇用創造プロジェクト～
愛媛県 西予市	ジオの恵みを活かした生活実感のある西予市雇用創造事業
高知県 高知市	“こちのええとご”まるごと発信～発信力の高い人材を育成し、まちの魅力を高めよう!～
高知県 南国市	なんこく・6次産業推進計画～第1ステージ 1.5次加工+a～
長崎県 長崎地域	「長崎の食と観光を活かした雇用創造」
宮崎県 西都市	“癒やしをテーマにしたツーリズムで雇用創造”
北海道 旭川市	地域産品の移輸出力強化と交流人口拡大による雇用創造プロジェクト
山梨県 南アルプス市	競争力と持続力を持つ交流6次化による地域資源の活用～「ふるさと愛」プロジェクト～
大分県 日田市	日田式の雇用創出の仕組みづくりをめざす ひた流ヒト・モノ・パシヨ 雇用倍増計画
大分県 豊後高田市	『豊後高田の地方力』を集結!～地域活性の源は人財にあり! 小さな市の大きな挑戦～
青森県 三沢市	一次産業・国際色・交通拠点を基軸とした復興推進プロジェクト～震災からの早期復興と地域特性を活かした雇用創出～
茨城県 坂東市	『坂東の魅力創出“がんばん DO プロジェクト”～豊かな自然-坂東らしさ-地域資源を活かした雇用創出で魅力あるまちづくり～』
兵庫県 淡路地域	くとうみの島 あわじ環境未来島雇用創出計画～淡路はたらくカタチ研究島～
高知県 四万十町	山・川・海、元気な人を「つなぐ」まちづくり
宮崎県 延岡市	「のべおか農・商・工資源の高付加価値化による雇用創造」
沖縄県 糸満市	～糸満まるごと博物館～『地域素材・人材活用型プロジェクト』
沖縄県 南城市	『南城から元気発信!生き生き、きらきら南城人磨き事業』～癒し・心と身体もちゃーがんばりゅうになる新しい感幸の可能性から実現する雇用機会の創出～

資料：厚生労働省ホームページより（公財）日本交通公社作成